

戦争法施行反対、国会前に37000人

安倍暴走政権は、3月29日「安保法制＝戦争法」を施行しました。この暴挙に対して、同日夕、国会議事堂周辺に37000人が結集して怒りの声を上げました。秘密保護法・戦争法を強行成立させ、今また戦争法を施行した安倍暴走政権は何としても打倒しなければなりません。そのためにも「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件」の真相をさらに、さらに広く宣伝し、訴えていくことが不可欠です。そこで「会報」に代えて「会報号外」を随時発行して「真相を広める会」ホームページに掲載していきます。会員のみなさん、安倍暴走政権打倒の怒りや決意、さらに各地での行動やご意見をお寄せください。

(事務局長・福島 清)



この怒りはホンモノです。戦争法施行に抗議する人たち 37000人が、国会に押しかけました。

何よりうれしかったのは、写真では分かりづらいのですが、若者たちが目立ったことです。春休みということもあるのでしょうが、高校生たちが沢山参加していました。この闘いの最初の頃は、髪が白かったり薄かったりする年配者が多かったのですが、今回は違ってました。シールズが動き出し、18歳で選挙権を得た高校生も立ちあがっています。「野党は共闘」の声も響き渡り、確かな地殻変動を感じました。

(事務局次長・水久保文明)



戦争法廃止・安倍政権の暴走許さない！
3.19 総がかり
日比谷集会&パレード



安倍暴走政権の戦争法施行に先立ち、東京では3月19日に日比谷野外音楽堂で「戦争法廃止・安倍政権の暴走許さない！ 3.19 日比谷大集会&パレード」、3月26日に代々木公園で「原発のない未来へ！ つながろう福島！ 守ろういのち！ 3.26 全国大集会」。3月19日は、「真相を広める会」会員でもある新聞OBのみなさんと参加。3月26日は、伊藤陽一さんら北大OBのみなさんと新聞OB会員が参加しました。伊藤さんの報告によると、「真相を広める会」の幟をみた20代とおぼしき女性3人と、中年の男性1人が質問してきたので簡易パンフを渡したとのこと。一人でも多くの方々に真相を広め、伝えていきたいと考えます。そこで、これから参院選に向けてさまざまな行動が行われますので、宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の概要を伝えるリーフレットを作成して、行動のたびに宣伝する予定です。
(事務局長・福島 清)

原発のない未来へ！

つながろう福島！ 守ろういのち！
3.26 全国大集会（代々木公園）



伊藤陽一さんら北大OBのみなさんは、「真相を広める会」の幟をたてて代々木公園から渋谷までデモ